

国際宇宙大学(ISU)

マスターコース(MSS)学生のインターンシップ案内 (概要)

(2019年-2020年版)

2020年1月
UNISEC抄訳

◎ 目的

マスターコース在籍の学生は、原則12週間*のインターンシップ(就業体験)を受講しなければならない。その目的は次のとおり。

1. 実務経験の習得
2. ホスト企業等受入れ側の既存事業への人的貢献
3. 学生のスキルの活用と向上
4. 学生の異文化体験の拡大

MSSのカリキュラムは、宇宙活動や課題について幅広くかつ学際的な内容となっているのに対し、インターンシップは、特定の分野について掘り下げた内容をもたらす。

◎ 「メンター」と「アカデミック・アドバイザー」

ISUでは、マスターコース受講期間中は「アカデミック・アドバイザー」という指導教官が各学生に就いている。他方で、インターンシップでは、受入れ側に「メンター」(インターン指導係)の指名をお願いする。

「メンター」の業務として、次のことが考えられる。

1. ISU側との連絡先になる
2. インターンシップ期間中のインターンの世話や監督を行う
3. インターンの最終的な評価についてISUと協力して行う。

インターンは、同プログラム終了後に報告書の作成と口頭発表を行い、かつまた「メンター」からのフィードバックを合わせて、評価される。インターンシップの成績は、MSSコースの中で20%を占める。

◎ 取決め

本インターンシップに先立ち、受入れ側、ISU、学生の三者間で取決めを結ぶ。この取決めでは、受入れ側の責務としては、主として、「メンター」の指名やインターンに対するインターンシップ遂行上の必要な情報・資料の提供が記されている。

受入れ側は更に、内部の関連情報や、必要に応じて、Visa関連資料の提供、また、可能であれば、生活費の一部としての報酬の供与も考えてほしい。

◎ その他

本インターンシップ・プログラムが今まで学生、受入れ側双方にとって満足のいく成果を得られてきていることを承知おき願いたい。学生受入れにご興味のある機関は以下まで、ご連絡ください。

Ms. Kristell Bars
Tel: +33(0)3 88 65 54 59
Email: Kristell.bars@isunet.edu

(以上)